

参加型

# リスクコミュニケーション研修

～リスクを共有するツールを学ぶ～

リスクコミュニケーションとは、リスクに関係する人々(消費者、事業者、行政担当者など)の間で、リスクに関する情報や意見をお互いに交換しようというものです。

本研修では、食の安全を、科学技術的な観点だけでなく、多様な視点から情報を公開し、関係者の間で意見を交換する場(リスクコミュニケーション)をどのように企画するかを学びます。

日時：2018年**12月10日**(月) **10時00分～17時00分**

会場：帯広畜産大学 地域連携推進センター 2階マルチルーム

定員：8～15名程度 ※定員に満たない場合は開催しません

対象者：十勝圏の公務員、企業や農協(生産者含む)等に勤務する社会人

申込締切：12月3日(月) 正午必着

内容

リスコミの定義を抑えたくうえで、ケーススタディを通じてリスクコミュニケーションの実際を学びます。

遺伝子組み換え作物などの新しい技術はそのメリットがある一方、不安視される部分(リスク)を持ち合わせています。本研修では、そういった不安に対して、農業や食品産業の現場において消費者等と関連性を築きながら、いかにリスクに対応するか、実際にリスクコミュニケーションの企画(場)を考えてみます。

研修内容  
(午前の部)

## リスクコミュニケーションのケーススタディ

(講師)

テーマ：GMO(遺伝子組換え飼料)

北海道大学 農学研究院 客員准教授 吉田 省子 氏

リスクの捉え方の多様性についての講義およびリスクコミュニケーションの疑似体験を行います。

研修内容  
(午後の部)

## グループ実習

(講師)

リスクコミュニケーションの企画作成

帯広畜産大学 教授 門平 睦代 氏

北海道大学 農学研究院 学術研究員 棚橋 知晴 氏

北海道大学 農学研究院 客員准教授 吉田 省子 氏

リスクコミュニケーションの企画作成と、全体の報告会を行います。

申込方法：裏面の申込書にて、ファックス、メールもしくは、電話にてお申込みください。

### 【お申込み・お問い合わせ先】

国立大学法人 帯広畜産大学 地域連携推進センター (担当：藤倉・寺崎)

〒080-8555帯広市稲田町西2線11番地

TEL 0155-49-5773 FAX : 0155-49-5775

☎ : crcenter@obihiro.ac.jp

ホームページ : <http://www.obihiro.ac.jp/~crcenter/index.html>

# リスクコミュニケーション研修 参加申込書

TEL : 0155-49-5773

FAX : 0155-49-5775

E-mail : crcenter@obihiro.ac.jp

申込期限 : 12月3日正午 (必着)

ふりがな 申込者氏名	
所属機関名	
役職	
住所	〒
電話番号	

お申込みいただいた方々の個人情報については同意なしに第三者に開示・提供することはありません。  
(法令などにより開示を求められた場合を除く)

## 【会場案内図】



## 会場

帯広畜産大学  
地域連携推進センター  
2階 マルチルーム

住所 : 帯広市稲田町西2線11  
電話 : 0155-49-5773